

ごあいさつ

令和7年4月に赴任しました本校校長の中村昌彦です。新入生5名を迎え、全校生42名でスタートしました。

山形市立明治小学校は、明治24年（1891年）6月に「東村山郡明治尋常小学校」として設立され、現在の名称になったのは昭和29年（1954年）10月です。今年度は創立134周年となりました。

今年度の学校教育目標は「郷土を愛し、仲間と共に、夢をもって生きる子どもを育成する」とし、そのために目指す学校像は「子どもも、教師も、保護者・地域も『たのしむ』学校」としました。「たのしむ」には「楽しむ」と「愉しむ」があります。前者は「受動的、得られる喜び」であり、後者は「能動的、生み出す喜び」という意味で用いられています。くしくも今年度、国の「第4期教育振興基本計画」を受け、山形県では「第7次教育振興計画」が策定・スタートしました。その目標は「ウェルビーイングを目指し、多様性あふれる持続可能な社会の実現を担う山形の人づくり」となりました。まさに、本校が目指す学校像は「たのしむ」⇔「ウェルビーイング（身体的・精神的・社会的にすべて満たされた状態を継続できること）」にもつながると捉えております。

これからの明治地区を支える子ども達の人材育成につきまして、保護者・地域の皆様のご理解・ご協力のもと、本校教職員が一丸となり「チーム明治」を合言葉に精進していくことをお誓い申し上げます、ご挨拶いたします。



【「創立100周年記念碑(左)」と食糧難を支えたイナゴに感謝する「供養塔」(右)】